

ちよつといし話

～ 輝きを待つ～

21年1月1日

2009年～2010年は夢も希望も無いのでしょうか。世の中真くらやみつ暗闇。

ダークな話ばかりが走り回り、不安材料を一挙に書き立てるメディア、
 とうとう等々天下のトヨタ自動車様も初めて赤字に転落するそうです。平家と同じ
 おご「**驕れる人も久しからず**」か？しかし暗ければ暗い程一筋の光が差し込む
 だけで回り全体に与える感激はひとしおです。山頂で御来光を見て感激し
 た事が皆様おありかと思えます。同じ状態です。こんな時勢でも一筋の光
 明なら見つけ出す事も出来るのではなかろうか、と私は思うのです。

「お経」には8万4千の光があると書かれています。その光は佛を信仰
 する事に因よって色々いじんりきな威神力となつて我々に戴けると言う事です。

鑑かんがみますと多くの方々は「困こった時の神頼み」となつてしまつてはい
 ませんか。残念ながら佛や神の手助けを願うには日々の信仰が当然必要で
 す。身勝手な事は許されません。我々が今望んでいる光、光の輝きを名に
 したのが華嚴經等、密教の本尊様で「毘盧遮那佛びるしゃなぶつ（大日如来だいにちによらい）」です。有
 名な奈良の東大寺、大仏様が毘盧遮那佛です。浄土經に於いては阿弥陀様
 の光明こうみょうへんじょう徧照へんじょうと言う事になり、即ち**全てを照らす**と言う事です。此の度念
 願かなが叶い当山にて入佛開眼をし、安置致しました大日如来様は金剛界こんごうかい（智
 恵）の佛様で智拳印ちけんいんを結むすんでみえます。此れから佛閣精舎善入院は檀信徒
 の信仰の道場として東方を大日如来様が守り、西方を善光寺如来様が守っ
 て下さり、光明益々輝きを放ち大衆の救済をして戴ける様に成りました。
 信仰を持つ人間として生活をするに当たり大切な事は親、兄弟は勿論の事、
 皆様方から信用、信頼を受け、力の及ぶ範囲に於いて慈悲心を抱き親切に
 対応し、引いては国家万民の生育の為に働ける様に成れば菩薩行となり
 最高です。その為には先まずお香の10徳に「鬼神きしんも感動し、心身を清浄に
 する」とありますから**良い香たを焚き煩惱ぼんのうを消滅させ正しい行動が出来る様
 にしましょう。正しい月から始まる正しく生きる年しょうにしましょう。晶しょう 晶しょう**

善壽界善入院油掛地藏尊